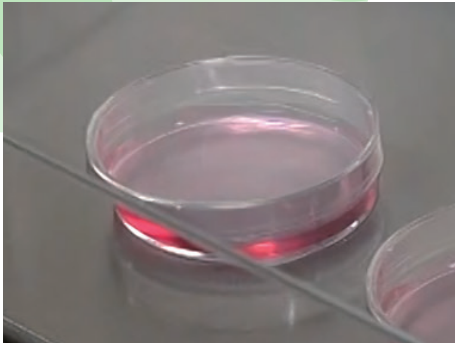
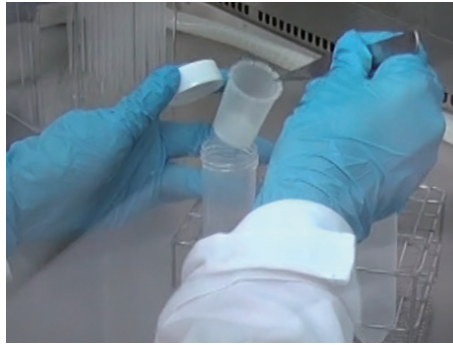


スフェロイドキャッチ使用方法

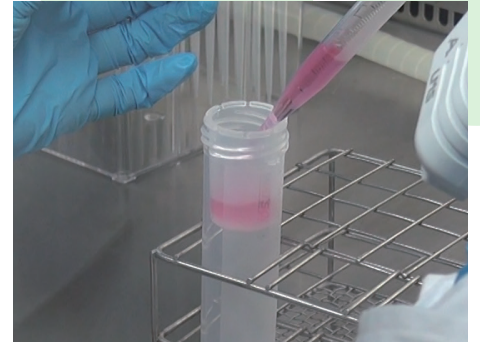
※本製品は大阪大学微生物病研究所分子遺伝研究分野 野島 博 教授と深江化成（株）によって共同開発されたものです。



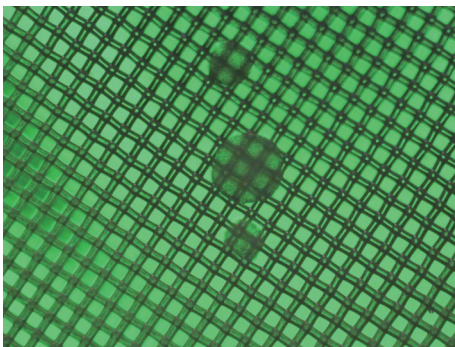
① スフェロイドを培養したディッシュを準備します



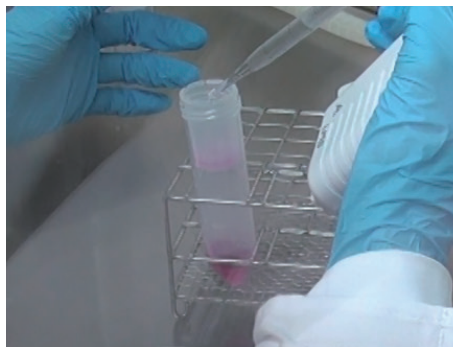
② スフェロイドキャッチを遠沈管にセットします



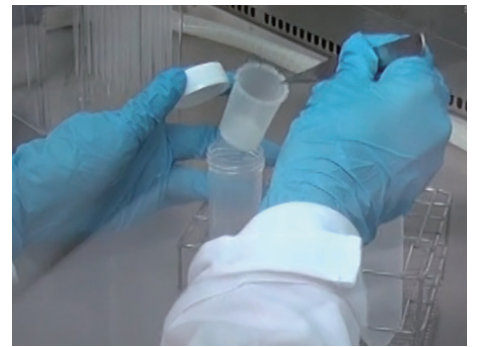
③ スフェロイド入りの培地をアプライします



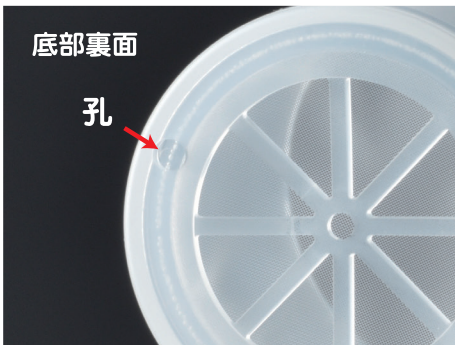
④ スフェロイドがメッシュにトラップされます



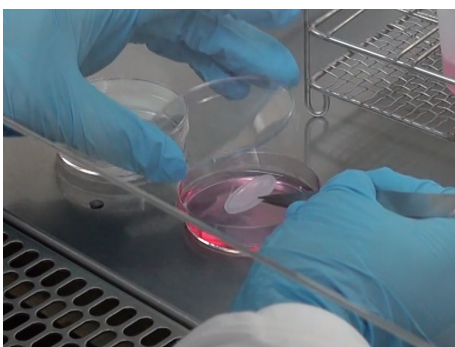
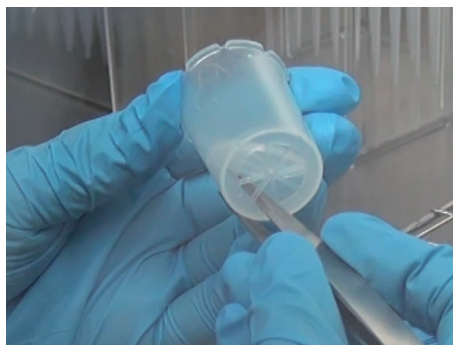
⑤ PBS(-)などで洗浄します
※場合によってはフラッシュ遠心し、メッシュ上の液体を落としてから次の作業に移ってください



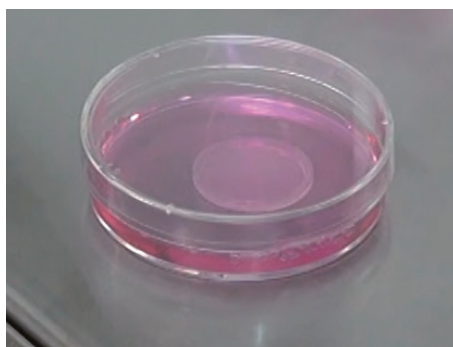
⑥ スフェロイドキャッチを取り出します



⑦ 裏側の孔をピンセット等で突き、メッシュ部を外します



⑧ メッシュを培地などに浸漬させると作業しやすくなります



⑨ 回収されたスフェロイドを検証にご利用ください

